



令和2年

9月 2日(水)

【No. 3】

2学期が始まって、みなさんに「2学期の抱負、目標」をテーマに作文を書いてもらいました。みんなの意気込みが伝わってくる内容ばかりで、読んでいてワクワクしましたよ。それでは各クラス2名ずつの作文を紹介します。



『2学期の抱負』

私は2学期に、1学期できなかったことをがんばりたい。

1学期、勉強をテスト前でしかがんばることができなかった。しかし、テストは日々の勉強の積み重ねをどれだけ行ったのか、これが結果に表れてしまうと思った。たとえ二週間前からがんばっても、結果には表れない。これを一学期に気づき、自分の考え方に刺激を与えることができたのだ。日々の勉強の積み重ねとは、習ったことをその日のうちに復習したり、毎日短時間でも勉強すること。このようなことを毎日継続することで、自分をみがくことができると思った。

授業で大切だと思ったところをメモしたりして、授業でも少しずつたくさんのことを覚えていきたい。

小学館の文にも載っていた「米粒を毎日十粒ずつコップに入れていく」のような、継続するということを意識してがんばっていきたい。

D組

●「小さなことでも続けていくということはそうとう大変なことです。でも、それを本当にやり遂げることができたら、今までとは違った自分と出会えるかもしれませんよ」

『2学期に頑張りたいこと』

ぼくが2学期に頑張りたいことは、二つある。一つ目は、他学年とも協力し合うことだ。二つ目は、小さなことでも継続していくということだ。

なぜ他学年と協力するのを頑張りたいかというと、まず2学期は、時期が長く行事もたくさんある。そのため委員会などの活動も増えてくる。そのため委員会などでは、さらに忙しくなったり、学年内の協力ではなく他学年との協力などがとても大切になってくる。ぼくは、今学期も委員会に入るつもりなので、他学年との協力が大切だと考えた。さらに、一年後、二年後になると、今度は自分たちが学校を引っばっていく立場になる。なので今、他学年と協力し合うことで、二年生、三年生からいろいろなことを吸収し、一年後、二年後にそれを生かし、次の世代へ教えていくことが大切だと考えた。



二つ目の、小さなことでも継続していくことをなぜ頑張りたいかという、ぼくは一学期の期末テストでそこまでいい成績がとれなかった。それは、コツコツと勉強を継続していなかったからだ、ぼくは考えた。なので二学期は、勉強以外のことでも継続するという力をつけていきたいと思う。このように、二学期はこの二つのことを頑張って、自分の未来へつなげる力をつくる学期にしたい。

D 組

- 「一年生の二学期に、“他学年との協力”の重要性について考えているとは、驚きました。自分たちがひばり中の伝統を紡いでいくという意識を、ヒシヒシと感じます」

『二学期になって』

二学期になって、気がゆるんでしまっている気がする。だから工夫して過ごそうと思った。

一学期は、友達できるかな？勉強についていけるかな？と、不安やがんばらなきゃという必死さがあった。でも今は、ない。心配なことや不安なことがない。だからきっと、気がゆるんでしまっているのだと思う。

二学期は一学期よりも日数が多い。だからこのまま気がゆるんでいったら、成績は悪くなる一方だと思う。だから私はどうしたら良いのか考えた。そして、私の二学期の目標は『色々なことを工夫したり、新しいことに挑戦する』に決めた。気がゆるまないように工夫して取り組み、新しいことに挑戦することで、不安やがんばらなきゃって思えるからだ。

二学期は、この目標が達成できるようにする。

A 組

- 「不安がなくなったということは、それ自体は喜ばしいことです。でも、そこで気が緩んでいる自分を冷静に見つめ、新たな目標を立てているのは素晴らしいことです」

『二学期になってがんばりたいこと』

ぼくが二学期になってがんばりたいことは、部活動のバスケットボールです。ぼくが、なぜバスケットボールをがんばりたいかという、ブロック大会で優勝し、都大会でも優勝を収めたいからです。まず、ブロック大会では、東村山市、西東京市など、その他の市も出場します。そして、ブロック大会、都大会では、スピードやテクニックが欠かせなくあります。そのためには、ドリブルやシュート、レイアップを始めとする、基本の動きがとても大切です。日々のストレッチもパフォーマンスに関わってきます。さらに、ルールを覚えるもの大切になってきます。なぜかという、5回ファールをすると退場になってしまうからです。ルールを覚えることは、自分のためでもあるし、チームのためにもなります。ぼくは、このようにチームのみんなと、ブロック大会と都大会で優勝したいです。

A 組

- 「自分が打ち込めるものに会えて本当に幸せですね。バスケットボールは団体競技なので、チームワークがとても大切です。仲間との強い絆をしっかりと作りましょう」